

参加費  
無料

2023 JNATIP

連続オンラインセミナー&座談会

# 人身取引のない 社会をつくる!

～私たちの意識が法律、制度をつくる～

2月4日(土) 23日(木・祝) 14:00-16:00



2022年は、性搾取に関わる法律が2つ制定されたり、技能実習制度は人権侵害につながると法務大臣が発言したり、人身取引に関わる制度に注目が集まり、改革の動きが一步進んだ年でした。

ただし、法律があっても制度が変わっても、それを運用する社会、私たちの意識と行動が変わらなければ、実際の人身取引被害はなくなりません。いま、私たちはどのような意識を持って、この問題を見つめていけばよいのでしょうか。現場の声に耳を傾けてみませんか。

## 第1回

2月4日(土)14:00-16:00

「性暴力・性搾取のない社会に向かって  
～女性支援新法の役割、現場からの声～」



### 人身取引と法律

吉田容子 [JNATIP 共同代表  
/弁護士(京都・市民共同法律事務所)  
/ジェンダー法学会 理事]



### 可視化されにくい

### 性的搾取の現状と課題

坂本 新 [特定非営利活動法人  
レスキュー・ハブ 理事長]



### 女性支援新法施行に向けて

～婦人保護施設はどう変わるのか、  
どう変わろうとするのか～

熊谷真弓 [社会福祉法人慈愛会  
慈愛寮 施設長/精神保健福祉士]

## 第2回

2月23日(木・祝)14:00-16:00

「技能実習制度廃止の先には…  
外国人労働者とともに歩む社会を！」



### 奴隷労働根絶は民主主義の約束

鳥井一平 [JNATIP 共同代表/  
移住者と連帯する全国ネットワーク  
共同代表理事/外国人技能実習生権利  
ネットワーク事務局/  
全統一労働組合 特別執行委員]



### 技能実習制度は持続可能か

～ローテーション政策の限界～

旗手 明 [自由人権協会 理事/  
移住者と連帯する全国ネットワーク  
運営委員/外国人技能実習生権利  
ネットワーク事務局]

定員：各回100名 (先着順/定員に達した場合〆切)  
申込〆切：各回開催日の前日 (第1回:2/3 第2回:2/22)  
お問い合わせ：人身売買禁止ネットワーク(JNATIP)

✉ info@jnatip.net

☎ 03-3837-2316

こちらのフォームにて、  
あらかじめお申し込み下さい。  
お申し込みの方に開始2時間前  
までにアクセスURL(Zoomリンク)をお知らせします。



# 人身取引のない社会をつくる！ ～私たちの意識が法律、制度をつくる～

2月4日(土) 23日(木) 祝 14:00-16:00 オンライン開催 (ZOOM)

## プログラム&講師プロフィール

\*内容や登壇順は変更になる可能性があります。

### 第1回

2月4日(土)14:00-16:00

Theme

「性暴力・性搾取のない社会に向かって  
～女性支援新法の役割、現場からの声～」

Speaker

#### 人身取引と法律



**吉田容子** JNATIP 共同代表/ 弁護士(京都・市民  
共同法律事務所)/ジェンダー法学会 理事

1985年に弁護士となり(京都弁護士会)、主に女性に対する暴力の事件や離婚等を扱っている。性暴力をめぐる法と司法の現状や家族法を中心に、法科大学院や複数の大学での授業、自治体や市民団体での講演などを行ってきた。共著の本も数冊。2003年のJNATIP結成に参加。

#### 可視化されにくい性的搾取の現状と課題



**坂本新** 特定非営利活動法人  
レスキュー・ハブ 理事長

民間警備会社勤務時、中南米、ロシア等の日本大使館にて警備・防諜業務に10年従事。性的搾取被害にあう女性や子どもの安全対策の必要を痛感。2013年に国際NGOへ転職、2020年4月より現職。繁華街でのアウトリーチ活動を通し、直接支援の提供ならびに行政機関等への政策提言を行っている。

#### 女性支援新法施行に向けて ～婦人保護施設は どう変わるのか、どう変わろうとするのか～



**熊谷真弓** 社会福祉法人慈愛会 慈愛寮 施設長  
/精神保健福祉士

障害者総合支援法事業所、グループホーム、母子生活支援施設、女性単身更生施設での働きを経て、2016年7月より現職。性差別克服の視点から教育/福祉/医療をつなぐことを仕事の軸としている。

### 第2回

2月23日(木・祝)14:00-16:00

Theme

「技能実習制度廃止の先には...  
外国人労働者とともに歩む社会を！」

Speaker

#### 奴隷労働根絶は民主主義の約束



**鳥井一平** JNATIP共同代表/移住者と連帯する全国ネットワーク共同代表理事/外国人技能実習生権利ネットワーク事務局/全統一労働組合特別執行委員

1992年全統一労働組合外国人労働者分会結成。93年、初の「外国人春闘」を組織化。以降、移住労働者の労働問題、人権問題に取り組む。97年の移住連結成に参加。2005年には「岐阜行動」を展開し、「時給300円」、「強制帰国」に象徴される研修生・技能実習生の人身売買・奴隷労働構造の実態を社会に訴える。入管法改正や外国人技能実習法の国会審議において参考人として意見陳述。2013年アメリカ国務省TIPヒーロー受賞。著書に『国家と移民～外国人労働者と日本の未来～』集英社新書(2020)。

#### 技能実習制度は持続可能か ～ローテーション政策の限界～



**旗手明** 自由人権協会 理事/移住者と連帯する全国ネットワーク運営委員/外国人技能実習生権利ネットワーク事務局

1999年より技能実習制度の課題に取り組んできた。ケースワークや政策提言のほか、外国人労働者政策に関わる論稿を数多く発表し、2016年の技能実習法案審議の際は、参議院法務委員会の参考人として意見を述べた。近共著に、『開かれた移民社会へ』(別冊「環」24号、2019年)、『労働相談事例集改訂3版』(労働教育センター、2020年)、『アンダーコロナの移民たち』(明石書店、2021年)などがある。

人身売買禁止ネットワーク(JNATIP)

✉ info@jnatip.net

☎ 03-3837-2316

こちらのフォームにて、あらかじめお申し込み下さい。お申し込みの方に開始2時間前までにアクセスURL (Zoomリンク) をお知らせします。



人身売買禁止  
ネットワーク  
(JNATIP)とは



人身取引とは

